取 扱 説 明 書

MonotaRO 乾湿両用掃除機 ブロア機能付 軽量タイプ No.6221-10

注文コード：70085663

このたびは、乾湿両用掃除機 ブロア機能付 軽量タイプ No.6221-10をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書を必ずお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。また、いつでも取り出せる場所に必ず保管してください。

1 安全にお使いいただくために

ここに書かれた注意事項は、人体への危害や財産への損害を未然に防止するための内容です。
いずれも安全にお使いいただくためには重要ですので、必ずお守りください。

⚠ 警告	この表示は、注意事項を無視して誤った使い方をした場合に、「死亡または重傷を負うおそれがある」内容です。

⚠ 注意	この表示は、注意事項を無視して誤った使い方をした場合に、「ケガや傷害を負うこと、製品の破損やそれに伴う財産の損害が発生するおそれがある」内容です。

ご使用上の注意

【はじめに】 誤った使用方法により人的傷害や製品の破損、その他の物的損害が生じた場合、一切の補償、責任を負いません。
また、本製品の分解・改造・修理は、決して行わないでください。

⚠ 警告

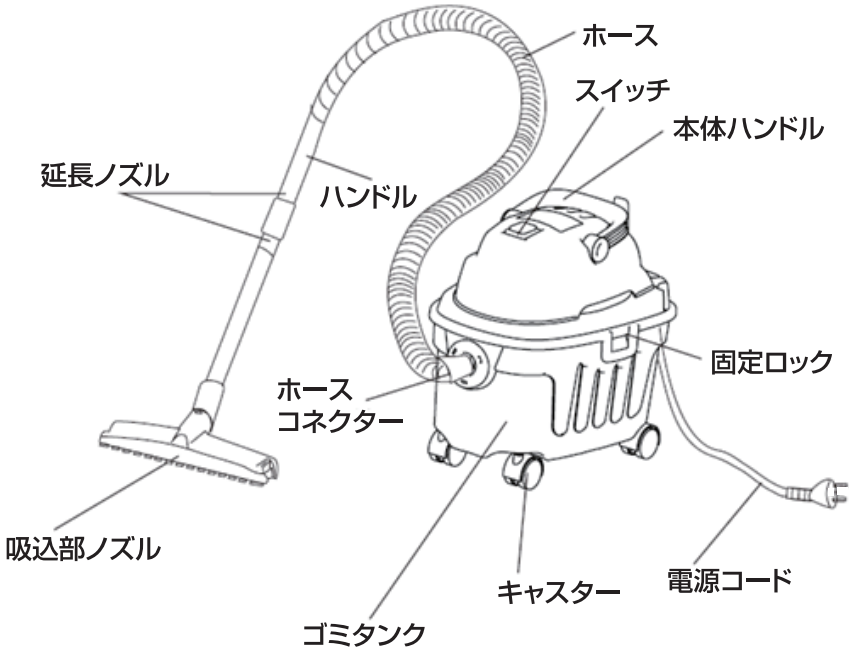
- 屋外では使用しないでください。
- 濡れた手で掃除機を触らないでください。
- 水洗いや風呂場での使用は感電のおそれがあるので使用しないでください。
- AC100Vで使用してください。
- ご使用後はスイッチを切って、コンセントからプラグを抜いてください。
- 電源コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
- 電源コードを引っ張って本体を移動させないでください。
- 熱をもった物から離して使用してください。
- タバコや灰など火の気のある物を吸込まないでください。
- ガソリンや引火性のある物を吸込まないでください。
- ホコリや糸くずなどが詰まらないようにフィルターはこまめに掃除をしてください。吸引力が弱くなるだけではなく、モーター焼損の原因にもなります。
- 本製品は粉じん対応ではありませんので使用しないでください。
- 吸水作業の場合はフィルターの汚れを確認してから使用してください。汚れたまま使用すると、満水弁が作動せずにあふれることがあります
- 乾燥しやすい時期は製品表面に静電気が発生しやすくなります。衣服や人体からも発生するため触れる場合はご注意ください。
- 清掃終了後はタンク内のゴミはすぐに捨ててください。
- 湿気の多い所や直射日光の当たる所などには保管しないでください。
- コードやプラグへの傷や断線がある場合は使用しないでください。
- 分解修理はご自分では絶対しないでください。
- 電源コードが破損した場合、コードの交換は危険を防止するため電気用品修理業者にて行ってください。
- 必ず最低でも15分ごとに掃除機の電源を切り(1分間)、モーターを冷却してください。モーターが損傷することがあります。
- 本掃除機はどんなときでも4時間以上(小休止を含む)使用しないでください。
- 玩具として使用しないでください。子供が使用したり子供のそばで使用する場合、細心の注意を払ってください。
- 製造者が推奨する付属品のみを使用してください。
- 開口部に異物を入れないでください。開口部を塞がないでください。
- 煙草、マッチ、熱い灰など、燃えているものや燻っているものは吸い込まないでください。
- 集塵カップまたはフィルターが適所にない状態で使用しないでください。
- 階段の掃除には特に注意してください。

⚠ 注意

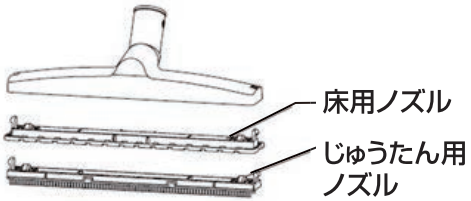
※本製品は【粉じん対応】ではありません。

- **本製品にはモーター加熱保護装置(サーモスタット)が内蔵されています。フィルターの目詰まり、ホースの詰まり、連続使用によりモーターが過熱すると保護装置が作動して自動的に運転が停止します。自動停止した場合は、直ちに電源スイッチを「OFF」にし電源プラグをコンセントから抜いてください。**
  再使用する場合は必ず電源プラグを抜いた状態でつまりの原因を取り除き、モーターが冷えるまで約20～30分休ませてからご使用ください。
- 粉じんの吸引により目づまりを起こす可能性があります。集塵用途でのご使用はおやめください。
- こまめにフィルターの掃除をしてご使用ください。目詰まりした状態での連続使用はモーター焼損の原因になります。
- 木材の粉や灰、鋼材の破片、金属の粉、小麦粉や砂糖、トナーインクといった細かな微粉塵等は目づまりを起こしモーター焼損の原因になりますので吸い込まないでください。
- 吸水出来るのは水のみです。油や洗剤を含む水を吸い込むと故障の原因になります。
- 湿式作業(水を吸い込む作業)をした後は、しっかり内部が乾燥してから乾式作業(通常のゴミを吸い込む作業)を行ってください。
  内部に水分が残っているとゴミが詰まりやすくなりモーター焼損の原因になります。

2 部品名・付属品



3 吸引部ノズル



※取替可能

4 交換ノズル

隙間ノズル



隙間ノズル用
取付ブラシ



5 組立・操作方法

1



固定ロックを外し、ハウジングを開けてください。キャスターと付属品が入っていますので取り出してください。

2



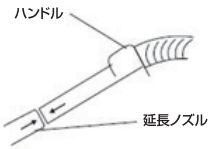
キャスターを4個取付けてください。

3



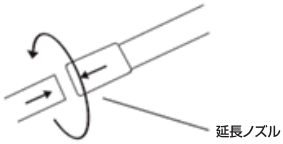
ホースコネクターを①に差し込むと、吸引が出来ます。ホースコネクターを②に差し込むと、ブロー(吹き出し)が出来ます。

4



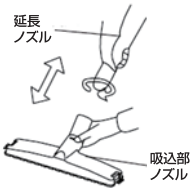
ハンドルに延長ノズルをつなげてください。

5



延長ノズルをつなげてください。

6



延長ノズルに吸込部ノズルをつなげてください。

7



電源コードをコンセントに差込んでください。

8



※安全のために、防水スイッチカバーが付いています。防水カバーが破損している場合、取換えてください。

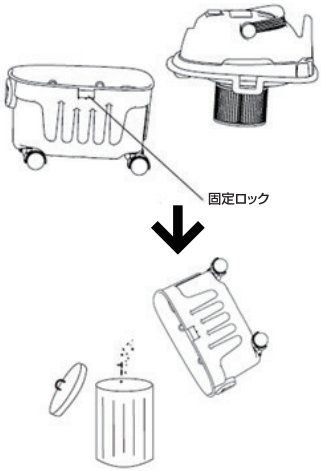
スイッチをオンにして電源を入れてください。

9



ホースコネクターを吸引口、または吹出し口に取り付けてください。

10



使用後にゴミがいっぱいの場合は、固定ロックを外してゴミ箱等にタンク内のごみを処分してください。

■ 吸水作業について

水を吸引してタンクが満タンになった場合、吸引力を抑える機能により、力が弱くなったり、ストップした場合はすぐにタンクの水を捨ててください。

⚠注意

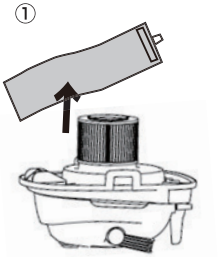
- 満タンの時に使用し続けると故障の原因になります。
- 汚れたフィルターで吸引し続けるとストップ機能が作動せず水が溢れる場合があります。こまめにタンク内のゴミ処理とフィルターの掃除をしてください。

6 メンテナンス

フィルターシートが汚れている場合は、洗浄してからご使用ください。また、フィルターも汚れている場合、洗浄してからご使用ください。
こまめに掃除して頂く事により掃除機本体の寿命が延び、また作動効率が上昇します。

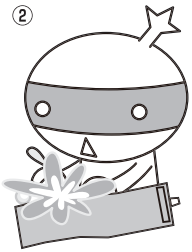
■ フィルターシートの洗浄

①



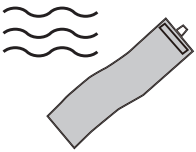
フィルターシートを
外してください。

②



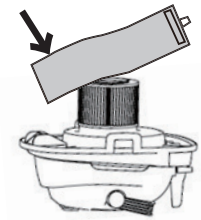
水できれいに洗浄して
ください。

③



直射日光を避け自然乾燥
させてください。

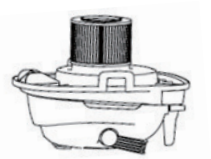
④



フィルターシートを
元に戻してください。

■ フィルターの洗浄

①



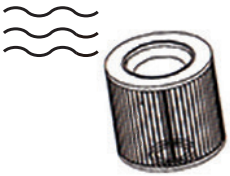
ロックノブをまわして
フィルターを外してください。

②



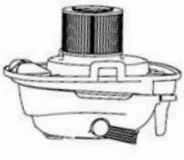
水できれいに洗浄して
ください。

③



直射日光を避け自然乾燥
させてください。

④



フィルターを元に戻して
ロックノブで止めてください。

7 仕様

電源	AC100V 50/60Hz	タンク容量	10L
真空度	約16KPa	吸水量	約2L
風量	約1.4m^3/min	ホース長さ	約1.5m
吸入仕事率	130W	電源コード長さ	約2.5m
定格消費電力	800W	寸法	257×355×355mm
騒音値	77dB	質量	4.5kg

※ 上記の仕様は、予告なしに変更することがあります。

8 こんなときは

症状	考えられる原因	処置・対処法
使用中に突然モーターが止まった	• フィルターやホースが詰まっている • 長時間の連続使用による過熱 • サーモスタット（過熱保護装置）の作動	1. すぐに電源スイッチをOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いてください。 2. フィルターの清掃やホースの詰まりを取り除いてください。 3. モーターが冷えるまで約20～30分放置した後、再度電源を入れてください。